



RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2027

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2027年4月入学 / April 2027 Enrollment)

映像研究科 Graduate School of Image Arts

修士課程

- ・一般入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・外国人留学生入学試験 (RJ方式) ※

※外国人留学生を対象とした修士課程 外国人留学生入学試験 (RJ方式) の入学試験要項は、立命館大学大学院入試情報サイト 入学試験要項一覧 (<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/point.html/>) を確認してください。

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項 (研究科共通)」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせします。

立命館大学

目 次

<修士課程>	
映像研究科の人材育成目的と3方針	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談	5
IV. 出願書類一覧	6
1. 出願書類	
2. 注意事項	
3. 作品等または論文の提出	
V. 出願書類の提出	9
VI. 選考方法・受験票	10
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	11
出願前の個別審査について（該当者のみ）	
	13
出願書類様式	
	15

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

- ・ TOEIC[®]、TOEFL[®] は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ TOEIC[®] L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。
- ・ TOEIC[®] S&W テストの「S&W」は、Speaking & Writing の短縮形です。

修士課程

映像研究科の人材育成目的と3方針

人材育成目的

映像研究科は、映像にかかわり、専門性が高くかつ汎用性もある知識・技能・技術・方法論を修得し、広い視野から自らの課題を捉え、多様化する映像関連分野に柔軟に取り組んでいくことのできる人間の育成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

映像研究科は、映像にかかわり、専門性が高くかつ汎用性もある知識・技能・技術・方法論を修得し、広い視野から自らの課題を捉え、多様化する映像関連分野に柔軟に取り組んでいくことのできる人間の育成を目的として、修了時点において学生が身につけるべき能力（教育目標）を下記のように定めます。これらの能力の獲得について、研究科が規定する修了要件（必修科目4単位を含めて30単位以上を修得し、かつ修士論文・制作の審査に合格すること）を満たすことによってその達成とみなし、映像研究科修士課程の学位「修士（映像）」を授与します。

《教育目標》

- 1.（関心・意欲・態度）映像に対する幅広い関心と倫理的態度に立脚し、社会還元や国際貢献を視野に入れながら、多様化する映像関連分野に柔軟に取り組む意欲を持つことができる。
- 2.（知識・理解）映像全般についての幅広い素養と専門領域に関する高度な知識をともに有し、映像の表現、活用、あるいは技術をめぐる諸課題を適切に理解できる。
- 3.（技能・表現）映像によって、あるいは映像について高度な研究を進める上で不可欠な技術・技能・方法論を体得し、社会還元や国際貢献に資する形で、制作、調査、文献読解等を行うことができる。
- 4.（思考・判断）映像に関するさまざまな思考や実践を分析し、社会的要請に応じた新たな主題を自ら設定した上で、映像によって、あるいは映像について独自の表現や考察を創出・展開し、これを明確に発信することができる。

《修士論文の審査基準》

1. 設定された課題が明確かつ適切であり、研究としての意義を持っているか（テーマの妥当性）
2. 先行研究等が検討、吟味され、到達点が踏まえられているか（既存研究との関連性）
3. 分析視角が明確で、記述や展開が説得的であるか（内容の緻密性）
4. 習得した分析手法等を適切に用いているか（手段の適切性）
5. 事実調査、文献資料、作品資料などの検索が十分にできているか（情報源の適格性）

《修士制作および解説論文の審査基準》

1. 設定された課題が明確であり、発想が斬新であるか（テーマの妥当性・独創性）
2. 先行作品、研究等が調査、参照され、これらが活用されているか（既存作品・研究との関連性）
3. 制作視角が明確で、制作物の内容が説得的であるか（内容の緻密性）
4. 習得した技能、技法等を適切に用いているか（手段の適切性）
5. 事実調査、文献資料、作品資料などの検索が十分にできているか（情報源の適格性）
6. 解説論文において、制作物に関する考察が明確かつ論理的に記述されているか（制作物と解説論文との関連性）

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

映像研究科は、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した教育目標達成のため、学生が自ら課題を見出して修士論文・制作に結実させていく課題発見志向のテーマ・プロジェクト型授業科目と、映像に関わる諸分野の研究に必要な知識・分析法・技能・技術を修得するディシプリン・リサーチ型授業科目の双方における学びを相乗的に組み合わせることのできるカリキュラムを編成・実施しています。

テーマ・プロジェクト型授業科目においては、複数指導体制による演習科目を軸に、導入科目、基幹科目、展開科目が配置されています。ここでは、多様化する映像関連分野に対する幅広い関心、倫理的態度、柔軟な応用力を涵養し、学生の主体的な考察力・表現力・発信力を育むことを目指します。入学時から修士論文・制作に至る段階的なパスを設けることで、学生が自らの研究成果を具現化できるよう、学生の自主的・主体的取り組みをサポートします。

ディシプリン・リサーチ型授業科目においては、映像に関わる研究領域が5つのサブジェクト・ゾーンとして設定されています。各ゾーンに関連づけられている展開科目（講義科目・実習科目）を受講することで、学生は自らの問題関心に照らし合わせ

つ、理論と実践の両側面から、各ゾーンに関わる知識・技術・技能・方法論を修得し、それによって自らの研究視野を拡大していくことができるようになっていきます。

〈5つのサブジェクト・ゾーン〉

〔映画芸術ゾーン〕

実写映画とCGアニメーションの作品制作において、自らの制作意図を広い観点から関連分野の中で位置づける視野、必要な表現技法を学び、突出した個性を持つ作品の制作を目指す。また、映画芸術に関わる理論的歴史的な研究を深める。

〔ゲーム・エンターテインメントゾーン〕

ゲーム制作に関わる高度な専門知識・技能を学び、それらを駆使することで、学術的あるいは芸術的観点から独創性のあるエンターテインメント作品の制作を目指す。また、遊戯やゲームに関する知識体系を深く探求する。

〔クリエイティブ・テクノロジーゾーン〕

メディア技術を活用した視聴覚情報の伝達と受容に関する先端知識や技能を学修するとともに、そうした知見に基づく創造的な応用や開発について高度な研究を行う。

〔映像マネジメントゾーン〕

主として、映像を用いた産業領域におけるビジネスモデルのデザインや運営方法および関連領域について専門的に学修する。国内ではコンテンツ産業、海外ではクリエイティブ産業として範疇化される「映像メディア産業」とそのビジネスに関する高度な専門知識を学ぶことを主な目的とするが、あわせて、映像メディアを社会的に活用する資源管理の方法論に基づきながら、映像メディアを通じて地域や社会との有機的な関係を創造することを目的とした企画を開発・実行する力を習得する。学生は、映像メディア産業（コンテンツ産業、クリエイティブ産業、情報メディア産業）のマネジメントおよびマーケティング、社会的貢献について高度な専門知識を学ぶとともに、グローバルかつローカルの視点から、映像関連の政策立案、企画開発に伴う実践的課題に応える知識とスキルを体得する。

〔社会映像ゾーン〕

現代社会の諸課題に応えるべく、人間の文化的活動によって生み出された有形・無形の文化的所産を記録し、映像資源としてアーカイブするとともに、放送からドキュメンタリー映像制作、学術領域における活用に至る、映像資源の蓄積・活用のトータルデザインを可能とする態度と知識、技能を体得する。

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

映像研究科は、映像に関わり、専門性が高くかつ汎用性もある知識・技能・技術・方法論を修得し、広い視野から自らの課題を捉え、多様化する映像関連分野に柔軟に取り組むことに関心と意欲をもつ学生を求めます。

これを実現できる人材を選抜するために、映像研究科では、以下のような指標に基づき選考を行います。

1. これまでの実績が、映像研究科の研究領域であるサブジェクト・ゾーンにおいて、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示されている教育目標を到達しうる素養を持ちえていると判断できるか。
2. 研究計画書が具体的であり、かつ映像研究科の人材育成目的と合致しているか。
3. 映像研究における基礎的素養、および作品制作や資料読解等に必要とされる語学力を有しているか。
4. 自身の言葉で自らが有する映像分野に関する知識を明確に伝え、かつ履修後における将来像を示すことができるか。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
映像専攻	一 般 一般入学試験	4名
	学 内 学内進学入学試験	3名

- ・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。
- ・外国人留学生入学試験（RJ方式）を別に募集しています（表紙参照）。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2026年7月9日（木） ～2026年7月23日（木）	2026年 9月19日（土）	2026年 9月26日（土）	2026年 10月8日（木）	一 般 学 内
2月	2026年12月3日（木） ～2026年12月17日（木）	2027年 2月6日（土）	2027年 2月13日（土）	2027年 2月25日（木）	

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料

35,000円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について（3）入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2027年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（13ページ参照）に映像学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2.出願上の注意事項(2)証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については13ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（*3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*3）

*1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

*2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

*3 (11)(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、13ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)~(12)のいずれかに該当する者

※外国人留学生は「外国人留学生入学試験（RJ方式）」での受験となります。

外国人留学生とは、わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者のことをいいます。

学 内

つぎの(1)から(5)のすべてに該当する者

- (1) 立命館大学各学部4回生に在籍し、2027年3月に卒業見込みの者
- (2) 3回生終了時まで、卒業要件の総修得単位数が100単位以上ある者
副専攻の単位は、パッケージ単位数を満たしていない場合でも総修得単位数に含めます。
- (3) 3回生終了時に、累積GPAが3.0以上ある者
- (4) 3回生終了時に、所属する学部の卒業に必要な外国語の単位をすべて修得済みの者
- (5) 本研究科を専願する者（合格した場合は入学を確約できる者）

Ⅲ. 出願前の事前相談

不要

Ⅳ. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、9ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式	
		一 般	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○*	—
(4)	成績証明書	○*	—
(5)	志望理由書および研究計画書	○	○
(6)	英語能力試験の成績証明書	○	—
(7)	作品等または論文	○	○
(8)	提出物にかかわる誓約書	○	○
(9)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	—
(10)	教育職員免許状の授与証明書	△	—

○：必須、△：該当者のみ、—：不要

※出願時点において、本大学の学部にて正規生として在籍する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦3cm × 横2.4cm）
写真は加工・補正をしないでください。

(2) 外国籍志願者情報【様式GS1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下の書類を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

〈卒業見込みの者〉

「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 志望理由書および研究計画書 【様式 IA 1】

「入学後に指導を受けたい教員名」の欄には第2希望まで記述してください。決定については、研究計画等を踏まえ入学以降の個別面談等によりおこないます。

(6) 英語能力試験の成績証明書

1) 試験種類と提出書類

以下の英語能力試験を対象とし、①～④のうち、いずれかひとつを提出してください。
いずれも該当する入学試験の試験日から起算し、過去2年以内に受験したものとします。

	試験種類	提出書類
①	「TOEIC®L&R テスト」および「TOEIC® S&W テスト」 ※「L&R」と「S&W」の両方の提出が必要です ※公開テスト、IPテストのいずれも可	公開テストの公式認定証（原本）または 個人宛スコアレポート（原本）（※1）
②	TOEFL iBT® テスト ※ TOEFL iBT® Home Edition も可	Score Report（PDFを印刷したもの） （※2）
③	GTEC Business ※公開会場版（4技能）、自宅受験（4技能）のいずれも可	スコアレポート
④	GTEC Academic（4技能）	スコアレポート

※1「デジタル公式認定証」の場合はプリントアウトのうえ提出してください。

※2「MyBest™ スコア」は採用しません。

2) 提出について

出願時点で提出できない場合は入学試験当日の持参を認めます。提出がない場合は、外国語（英語）の得点が0点となります。

※当日に持参する場合は入学試験志願票の自由記述欄にその旨を記載してください。

(7) 作品等または論文

詳細は次ページを参照してください。

(8) 提出物にかかわる誓約書 【様式 IA 2】

(9) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(10) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

2. 注意事項

(1) 「出願書類」に記入および「Ritsu-Mate」に入力する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。

(2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

3. 作品等または論文の提出

下の A～D のうち、いずれか一つを選択し提出してください。

1. 作品等

作品等の種別		提出物／提出形式
A 映像作品	実写映像、学術映像、CG アニメーション映像など	以下の①および②を提出すること。 ①映像作品 1 作品【形式は MP4 とし、日本国内で一般的に再生可能なフォーマットであること】 ②提出する作品等のポートフォリオ【PDF ファイル】 制作物について解説した概要、またはその成り立ち、プロセス等を説明した資料 ※共同制作の場合は申請者の役割、分担部分を明記したスタッフ一覧を含めること。 【提出形式】 ①②を 1 つの DVD もしくは USB に収めて提出すること
B 映像資料	体験型インсталレーション、ゲーム等の作品を説明する映像	以下の①および②を提出すること。 ①説明映像【形式は MP4 とし、日本国内で一般的に再生可能なフォーマットであること】 収録する作品数および内容に関わらずトータルで 15 分以内であること（映像に静止画が含まれているものも可。） ②提出する作品等のポートフォリオ【PDF ファイル】 制作物について解説した概要、またはその成り立ち、プロセス等を説明した資料 ※共同制作の場合は申請者の役割、分担部分を明記したスタッフ一覧を含めること。 【提出形式】 ①②を 1 つの DVD もしくは USB に収めて提出すること
C シナリオ	60 分程度のシナリオ作品	以下の①および②を提出すること。 ①シナリオ作品 A4 サイズ 400 字× 60 ページ程度、縦書き【PDF ファイル】 1 ページ目には、氏名、タイトル、総ページ数を明記すること。 ②提出する作品等のポートフォリオ【PDF ファイル】 制作物について解説した概要、またはその成り立ち、プロセス等を説明した資料 ※共同制作の場合は申請者の役割、分担部分を含めること。 【提出形式】 ①②を 1 つの DVD もしくは USB に収めて提出すること

2. 論文

D 論文	卒業論文、論文誌等への投稿論文、学会発表論文、著書など	以下の①・②を提出すること。 ①提出する論文の概要（A4 で 1 ページ程度）【PDF ファイル】 ※共著、共同発表の場合は申請者の分担部分を明記すること。 ②論文、著書等【PDF ファイル】 関連する複数の論文を提出する場合も 1 つのファイルにまとめること。また、調査報告書、商業誌への掲載記事、関連する自作の映像等については単独では論文とみなさないが、付随的な提出物として評価するので添付可とする。 【提出形式】 ①②を 1 つの DVD もしくは USB に収めて提出すること
---------	-----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

提出の際の注意

- ・使用言語は日本語に限ります。ただし、外国語音声の映像に日本語字幕を付けているものは可。日本語以外の作品・提出物については日本語に訳したものをあわせて提出してください。
- ・上記の条件を満たさない作品等および論文は、提出がなかったものとみなします。
- ・「提出物にかかわる誓約書」の内容に虚偽が判明した場合は、出願資格を取り消します。また、合格後に虚偽が判明した場合は、入学許可を取り消します。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願用の封筒は提出物すべてが同封できるサイズのを自ら用意してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は、映像学部事務室から連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。

② 「Ritsu-Mate」 から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。

②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 映像学部事務室

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話 (072) 665-2071 (直通)

VI. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一 般

(1) 選考方法

書類選考、外国語（英語）、課題レポート（※）および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

①書類選考

②外国語（英語）

「英語能力試験の成績証明書」のスコアを100点満点の成績に換算し、外国語（英語）の得点とします。

なお、理由の如何に関わらず、提出のなかった者については、外国語（英語）の得点は0点となります。

③課題レポート（※）

④面接試験

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内

(1) 選考方法

書類選考、課題レポート（※）および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

※課題レポートについて【一般／学内 共通】

出願書類確認後、「Ritsu-Mate」にて課題レポート論題発表日・提出期限等、詳細をお知らせします。
目安となる時期は以下のとおりです。

実施時期	[Ritsu-Mate] 詳細案内	論題発表	提出期限
9月	8月上旬	8月中～下旬	8月下旬
2月	12月下旬	1月上旬	1月中旬

2. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続きについてご案内します。

入学手続きについては、『「入学試験要項（研究科共通）」5.入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性がありますので合格後速やかに入学手続きを行ってください。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に映像学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を映像学部事務室に申し出る。



Step2：審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに映像学部事務室に必要書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、大学を卒業したと同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の3週間前までに、映像学部事務室まで個別にお問い合わせください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は映像学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 映像学部事務室

E-mail: rugseizo@st.ritsumeai.ac.jp

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までにメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

出願書類の様式一覧

様式			ページ
GS	1	外国籍志願者情報	17
IA	1	志望理由書および研究計画書	19～23
	2	提出物にかかわる誓約書	25



外国籍志願者情報 / Application Sheet for Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

- A-1 現在（出願時点）在留カードを有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。
Currently (at the time of application), I do not have a Japanese Residence Card and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of enrollment.
- A-2 現在（出願時点）在留カードを有しておらず、入学時に「留学」以外の在留資格を取得する予定である。
Currently (at the time of application), I do not have a Japanese Residence Card and I plan to obtain a status of residence other than "Student" at the time of enrollment.
- B-1 現在（出願時点）、在留資格「留学」の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card.
現在通っている学校の卒業（または退学）年月を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

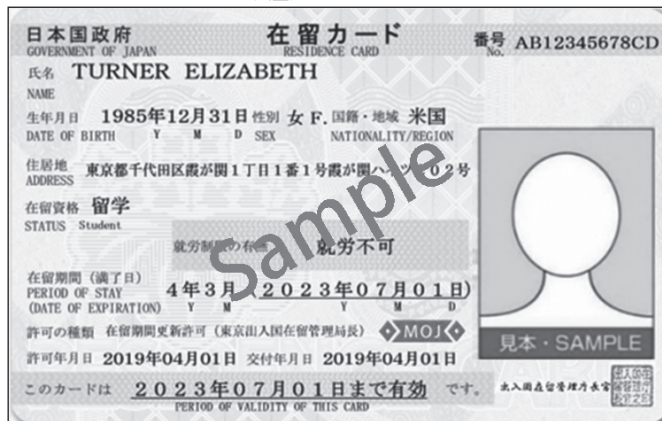
現在通っている学校の卒業（または退学）予定年月 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. *If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/YYYY)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------

- B-2 現在（出願時点）、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.
以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.
 - 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
 - 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".
- C 現在（出願時点）、特別永住者証明書や外務省発行の身分証明書、日米地位協定に基づく身分証明書を有している。
Currently (at the time of application), I have a Special Permanent Resident Certificate, an identification card issued by the Ministry of Foreign Affairs or an identification card based on the Status of Forces Agreement between Japan and the U.S.

〈在留カードのコピー（表裏両面）貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)〉

※ B-1、B-2 に該当する者のみ / Only those who fall under B-1, B-2.

表面 / Front of card



裏面 / Back of card



II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ（日本の永住権を有している方は提出不要）

*Only those who have a valid passport at the time of application (Permanent residents of Japan are not required to submit.)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページを A4 サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.



III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) / Name of employer (Address)	勤務内容 / Job description	勤務期間 / Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from		終了 / End	
	(MM/YYYY)		(MM/YYYY)

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date : _____ (MM/DD/YYYY) 氏名 / Name : _____

志望理由書および研究計画書

* 欄は記入しないでください。
太線枠内を、黒色のペンまたはボールペンで記入してください。

提出日 年 月 日

以下の内容に、虚偽はありません。

(自署) _____

受験番号	*	ふりがな 氏 名	
学 歴	年 月		高等学校卒業
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	西暦で記入		勤務先と主な職務内容を記入 ex)〇〇研究所 (研究開発)
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
職歴通算年数 () 年			
取得資格			
今 まで 学 ん で き た 内 容 に つ い て			

これまでに制作した作品、執筆した論文等のテーマ
(卒業制作、卒業研究、卒業レポート、修士論文等、またはそれに代わる作品、論文。またその区分についても併記)

志 望 理 由

※パソコン等を使用し別紙に印刷した場合は、所定のページの枠内に貼付してください。ページ数の変更等の様式を変えないでください。

希 望 す る 研 究 テ ー マ

研 究 計 画 （ 目 的 ・ 内 容 ・ 方 法 等 ）

※パソコン等を使用し別紙に印刷した場合は、所定のページの枠内に貼付してください。ページ数の変更等の様式を変えないでください。

映像研究科を修了後の希望進路

映像研究科を修了後の希望進路

入学後に指導をうけたい教員名

入学後に指導をうけたい教員名
第1希望 指導教員氏名：
第2希望 指導教員氏名：

※研究科ウェブサイトなどを参照のうえ、必ず第2希望まで記入してください。

※指導教員の決定については、研究計画書等を踏まえ入学以降の個別面談などによりおこないます。

(以下記入不要)

*

提出物にかかわる誓約書

提出日： 年 月 日

立命館大学大学院映像研究科長 殿

出願書類として提出した「作品等または論文」が自身の制作・執筆であること、また本誓約書の記載内容に虚偽がないことをここに誓約します。

提出者生年月日

年 月 日

提出者氏名（自署）

提出物 (太枠内のいずれかに○をしてください)		A：映像作品
		B：映像資料
		C：シナリオ
		D：論文
提出物の標題等 (論文課題、作品タイトル)		
提出物の制作または執筆を行なった（提出・発表した）年月	年	月

※虚偽が判明した場合は、出願資格を取り消します。

また、合格後に虚偽が判明した場合は、入学許可を取り消します。

